

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	情報公開関係経費				所管課	総務課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	町民・事業者	目的	町民の知る権利を尊重し、町政に対する理解と信頼を深めるとともに、町政資料の管理・保存を推進し、効率的な行政運営を図る。			
事業概要	情報公開に必要な文書管理・保存を総合的に推進するとともに、行政資料の集約により効率的な運営を図る。					

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	02	大事業	情報公開関係経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	415	469	5,107			
	概算人件費	851	868	868			
	トータルコスト	1,266	1,337	5,975	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R6 概算人件費	正規職員	0.2 人		868 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			868 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	広報・広聴の充実	3.76	3.22
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・情報公開制度は適切に運用できている。
	課題	・今後は庁舎移転やデジタル化に向け、文書の電子化や文書管理、保存方法等の検討を進める。
今年度	成果（実績）	・情報公開制度は適切に運用できている。
	課題	・新庁舎移転に備え、不要文書の廃棄、紙文書の電子化等による文書管理の改善等の検討を進める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	職員育成推進事業				所管課	総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●		
事業対象	職員	目的	人材育成方針に基づき効果的な行政運営を行うため、適切な人事評価及び研修計画に基づいた研修を実施し、職員育成を推進する。				
事業概要	人材育成基本方針に基づいた研修計画により、派遣研修を行い、職員の意識改革と能力向上を図る。また、健康管理研修や人事評価研修、働き方改革研修など、町独自の研修を行い、知識と理解を深め、効率的な行政運営を推進する。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	01	大事業	職員育成推進事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	1,084	1,052	1,112			
	概算人件費	1,195	1,377	1,377			
	トータルコスト	2,279	2,429	2,489	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R6 概算人件費	正規職員	0.38 人		1,377 千円			
	再任用職員	人		0 千円			
	会計年度任用職員	人		0 千円			
	その他	人		0 千円			
	合計			1,377 千円			

成果指標			基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	職員の研修等の延べ参加人数（人）	計画値	520	520	520	520	520	520
		実績値		686	623			
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	職員の能力の向上	4.02	2.69
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・市町村研修センターの研修は通常どおり実施された。町独自研修も予定通り実施することができた。併せて、国県等への職員派遣も実施した。
	課題	・引き続き研修への参加を促進するとともに、国県等への職員派遣等も継続的に行っていく。
今年度	成果（実績）	市町村研修センターの研修事業は通常どおり実施された。町独自研修についても予定通り実施することができた。その他に国県等への職員派遣も実施することができた。
	課題	職員に対して研修への参加を促進する。また、国県等への職員派遣等についても継続的に実施していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	人事評価制度導入事業				所管課	総務課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●			●	●	
事業対象	職員	目的	人材育成基本方針に基づき、適切な人事評価を通して、職員の意識改革を図り、積極的に課題に取り組むことができる職員の育成を推進する。			
事業概要	人材育成基本方針に基づき、人事評価制度を運用し、適切な評価を行うことで、職員の意欲向上や意識改革、創意工夫などを促し、効率的な行政運営を推進する。					

事業予算						
会計	款項目			大事業		
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費
	直接事業費	0	0	0		
	概算人件費	238	304	304		
	トータルコスト	238	304	304	0	0
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
R6 概算人件費	正規職員	0.06 人		304 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			304 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	人事評価の平均点数（点）	計画値	34.2	34.2	34.2	34.2	34.2
		実績値	34.2	34.1	34.1		
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	職員の能力の向上	4.02	2.69
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・人事評価を通じて、職員間のコミュニケーションが図られている。
	課題	・昇格、昇給等に反映できる制度とする必要があるが、公平性等の観点から課題もあり、引き続き検討する必要がある。
今年度	成果（実績）	人事評価面談を通じて、職員間のコミュニケーションが図られている。
	課題	昇格、昇給等に反映できる制度とする必要がある。 現状としては、公平性等の観点から課題も多くあり、引き続き検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	ガラスのうさぎ像平和と友情推進事業				所管課	総務課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
事業対象	町民	目的	平和に関する事業を実施することで、平和に対する意識の高揚を図る。			
事業概要	町の平和と友情のシンボルである「ガラスのうさぎ像」建立の精神を引き継ぐとともに、平和への関心を高めるため、うさぎ像平和と友情のつどいを開催する。また、千羽鶴の飾りつけを行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	01	大事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費
	直接事業費	241	52	64		
	概算人件費	681	676	676		
	トータルコスト	922	728	740	0	0
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
R6 概算人件費	正規職員	0.16 人		676 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			676 千円		

成果指標			基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	ガラスのうさぎ像平和と友情のつどい参加者数（人）	計画値	170	170	170	170	170	170
		実績値		345	100			
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	人権・平和の推進	3.73	3.03
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・町独自の平和事業として、次世代に平和の尊さを伝えるとともに、理念を継承するため、今後も継続する必要がある。
	課題	・事業自体は継続的に実施する必要性はあるが、来年度以降、小学校の参加が見込めないため、事業の手法の検討が必要である。
今年度	成果（実績）	・町独自の平和事業として、次世代に平和の尊さを伝えるとともに、理念を継承するため、今後も継続する必要がある。
	課題	・事業自体は継続的に実施する必要性はあるが、子どもを含めた参加者数を増加させるため、事業の手法の検討が必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善